

令和7年9月18日

生徒指導部通信

第 5 号

大阪府立吹田東高等学校 生徒指導部

☆☆☆防災意識を高めましょう☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

避難訓練にあたって

身を守る判断・行動を！

[illegible]

本日、地震発生とそれに伴う火災発生を想定して避難訓練を実施します。毎年 9 月 1 日は 1923（大正 12）年の関東大震災にちなんだ「防災の日」です。各地で防災訓練が実施されています。

今回の訓練のテーマは、「**身を守る判断・行動**」です。地震はいつどこで襲ってくるかまったくわかりません。また、日本は災害の多い国です。この夏も異常気象により各地で例年より早い梅雨明けと渇水、そうかと思うと各地で線状降水帯が発生し、「観測史上、最高雨量を記録」という事例が頻発しました。つい最近も東京都の道路冠水や三重県四日市市の地下駐車場の水没などが大きなニュースになっています。



まず低く

DROP!



頭を守り

COVER!



動かない

HOLD ON!

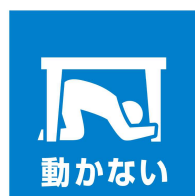
図提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



まず低く



頭を守り



動かない

DROP!

COVER!

HOLD ON!

図提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



こうした自然災害に遭遇した場合、**自分の命を守るために咄嗟(とっさ)にどのような判断、行動をとるかが重要**になります。火災も同じです。8月には大阪ミナミ道頓堀のビルで大きな火災が発生し、2名の消防士が亡くなるという痛ましい事態となりました。繁華街には人が集まる商業施設が多く、一旦火災が発生するとパニックになることも予想されます。商業ビルや地下街で火災に遭遇するとどこに逃げればよいか慌ててしまい、わからなくなることにも予想されます。常に非常口を確認するなどは大変な心掛けでしょう。今回は、学校にいるときの地震発生、火災発生を想定した訓練ですが、その延長線上で学校以外の生活の場面において、もし地震・災害や火災に遭遇した場合、どう自分は行動できるか思いを巡らせるきっかけにしてください。

◆訓練の手順・注意

①地震発生の放送が流れ、その間、身を守る行動が呼びかけられます。本校校舎・体育館は耐震基準を満たしているため南海トラフ巨大地震クラスでも倒壊することはないと想定しています。しかし、大きな揺れでは落下物などの危険も考えられます。また、激しく心が動揺することもあります。どんな行動がとれるか、放送の間、考えてみてください。

②地震で火災が発生した想定でグラウンドに避難します。「押さない・走らない・しゃべらない・もどらない」を心がけて、グラウンドに避難し、安否確認・点呼に協力してください。特に下足出口や百段階段、正門など込み合うところ、正門を出て道路から避難する人は車に、それぞれ注意をしてください。